

土湯のコワーキングスペース

来月にもオープン

自然に癒やされ仕事を

福島

クリエイターや起業家など、異なる職種や立場の人が一緒に働くコワーキングスペース「土湯ベース」が十月にも福島市の土湯温泉にオープンする。豊かな自然や温泉街を楽しみながら仕事に打ち込める空間を目指す。



土湯ベースの開設を目指す
中野代表（左）と加藤社長

する。

中野代表は「自然や温泉街に癒やされながら、発想豊かに仕事をしたい」と話す。

HEART（ハート）計画の加藤貴之社長は「宿泊のみに頼らない観光地の新たなあり方に挑戦し、地域の活性化につなげたい」と期待している。

福島市のコワーキングスペース「Fukushima BASE（福島ベース）」の中野友登代表が整備する。土湯温泉の日帰り温泉入浴施設「御とめ

湯り（おとめゆり）」を運営するHEART（ハート）計画の支援を受け、同施設の3LDKの部屋を改修し開設する。仕切りを設置し個人で集中して仕事ができる場所や、畳敷きのくつろげる部屋などを設ける予定。会員制とし、当面は福島ベースの利用者を対象と